JAPAN PRODUCTIVITY CENTER
日本生産性本部
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

第 77 期　公益財団法人 日本生産性本部 主催

経済情勢懇話会

経済の流れを読み
社会の動きをつかみ
明日の経営に活かす

プログラム

全６回 毎回 12:20～14:00 ※プログラム内容および日程は都合により変更となる場合もございます。
進 行：昼食懇談（～12:40）→ 講 演（～13:40）→ 意見交換（～13:45）→ 質疑応答（～14:00）

2025年 10月14日（火）

「23歳女性社長に託した未来
―“任せる”経営と組織の進化」

西牧 大輔 氏　株式会社スカイスクレイパー 代表取締役会長
諸沢 莉乃 氏　株式会社スカイスクレイパー 代表取締役社長

2025年 11月17日（月）

「スポーツが生み出す価値
～卓球界の挑戦に見る持続可能な組織運営～」

河田 正也 氏　公益財団法人日本卓球協会 会長

2025年 12月18日（木）

「日本の農業・食品産業の未来」

久間 和生 氏　国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事長

2026年 1月20日（火）

「金融市場から見る2026 年の社会と経済」

大槻 奈那 氏　ピクテ・ジャパン株式会社 シニアフェロー

2026年 2月19日（木）

「2025 年大阪・関西万博を振り返って」

石毛 博行 氏　公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長

2026年 3月12日（木）

「トランプでどうなる、日米同盟」

山口 航 氏　帝京大学法学部政治学科 准教授

プログラム詳細

「23歳女性社長に託した未来 ―“任せる”経営と組織の進化」

西牧 大輔 氏　株式会社スカイスクレイパー 代表取締役会長
諸沢 莉乃 氏　株式会社スカイスクレイパー 代表取締役社長

変化の時代において、今、経営トップに求められるのは“人を見抜き、任せる力”です。
本講演では人材育成、抜擢、継承、そして“やる気”が自発的に生まれる組織づくりについて「CoCo壱番屋」FC中心に28店舗・年商22億円規模の企業を築いた創業者の西牧氏と高校時代からの現場経験を武器に22歳で社長に抜擢された諸沢氏よりお話を伺います。

「スポーツが生み出す価値 ～卓球界の挑戦に見る持続可能な組織運営～」

河田 正也 氏　公益財団法人日本卓球協会 会長

スポーツが社会に与えるポジティブな影響は、地域活性化や健康促進、コミュニケーションの活性化など多岐にわたります。中でも卓球は長寿スポーツとして、他競技とは異なる身近さがあるスポーツになります。河田氏は、「する人・見る人・支える人の一体感を持つこと」を掲げ、選手はもちろんファンや支える方々、また広くステークホルダーズとのより良好な関係つくりを目指して活動をされています。今回は、卓球界における持続可能な組織運営への挑戦についてお話しいただきます。

「日本の農業・食品産業の未来」

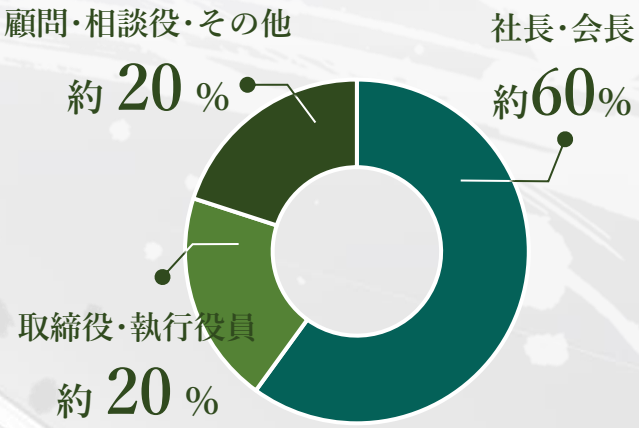
久間 和生 氏　国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事長

2025 年はコメ価格の値上がりなど、日本の農業や食品産業に注目が集まりました。
日本に於いては依然として食料自給率は低いまま推移している状況で、担い手も少子高齢化に伴い減少していく見込みです。しかしながら、技術の発展やAI 活用等により生産性向上も見込める分野でもあります。現在の日本の農業や食品産業ついてどう捉えられているか、農研機構 理事長の久間氏にお話しを伺います。

ご参加企業（2024年度/50音順）

IHI/上村工業/NRS/エヌ・ティ・ティ・コムウェア/オーエス/倉茂電工/三洋貿易/四国旅客鉄道/しずおかフィナンシャルグループ/常磐共同火力/タカヨシ/谷沢製作所/ディックソリューションエンジニアリング/鉄道情報システム/東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ/TOPPANエッジITソリューション/名古屋木材/日本ゼオン/日本リック/ニラク/ピーアンドアイ/久光製薬/国際電気/藤倉化成/三菱鉛筆/ヤマト/ロジスティード/大三紙業 ほか

参加者役職構成



参加者の声

新しい発想や才能に出会えることを楽しみに、毎回参加している。

さまざまな立場や意見があり、多角的な視点から幅広い見解を聞くことができた。

円卓で会員同士交流を深めていただけます。
※各回のテーマや社会情勢により
レイアウトは変更の可能性がございます。

「金融市場から見る2026 年の社会と経済」

大槻 奈那 氏　ピクテ・ジャパン株式会社 シニア・フェロー

トランプ関税や物価上昇、コメ価格の値上がりなど、目まぐるしく社会は動いております。
2026 年はどのような世の中になるのでしょうか。
金融視点で世界を見ていらっしゃる大槻氏に、2026 年の社会と経済についてお話しを伺います。

「2025 年大阪・関西万博を振り返って」

石毛 博行 氏　公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長

2025 年大阪・関西万博は2025年4月から10月までの184日間、160以上もの国・地域・国際機関が大阪・夢洲に一堂に会し、国内外から大きな注目を集めました。本講演では、石毛博行事務総長をお招きし、開催までの歩み、直面した困難、重要な意思決定の背景を主催者の視点からご講話いただきます。万博運営の舞台裏など、他では得難い示唆に富んだお話となる予定です。万博の社会的・文化的意義を振り返りつつ、今後の日本、そして世界が進むべき方向性についてもご見解を伺います。

「トランプでどうなる、日米同盟」

山口 航 氏　帝京大学法学部政治学科 准教授

再登板したトランプ米大統領は日々論争を巻き起こしながら、世界情勢のなかで揺らぐ「自由で開かれた国際秩序」や同盟関係に大きな影響を及ぼしています。日本も例外ではなく、戦後日本外交の基軸となってきた日米同盟に対し、多くの問題が提起されています。
日米関係に詳しい山口氏より、他国の同盟関係と異なる日米同盟の特徴や歴史的視座からの日米首脳会談の意義、そして今後の日本が進むべき方向性についてお話しいただきます。

1. 普段接することの少ない
登壇者の洞察に満ちた講演により、
日本経済の未来を深く考える

2. 30年以上の歴史を誇る、
トップマネジメントのための
知的交流の場

3. 講師や異業種のトップマネジメント
との交流を通じて、
新たな視点や発想を得られる

本会はわが国を取り巻く経済・社会の情勢を広い視点から研究し、経営のご判断や指針構築にお役立て頂く事を目的に開催いたしております。斯界の第一人者から気鋭の研究者まで、現代最高レベルの知性を毎月招聘し、経済・社会・教養等様々な分野で視野を広げ、経営に繋げていただけます。

参加申込要項

参加対象	企業・団体のトップマネジメント・経営幹部 ※次世代経営幹部・経営継承予定者のご派遣も歓迎いたします。
開場	パレスホテル東京（東京都千代田区丸の内1-1-1）/ オンライン（Zoom） ※当日のご都合に合わせてご選択いただけます。
参加費 （税込）	賛助会員：220,000円 一般参加：242,000円 ※食事代、資料代を含みます。 ■複数名同時参加割引 同一組織より2名以上の方にご参加いただける場合、 2人目以降は特別価格（22,000円引き）にてご参加いただけます。
申込方法	日本生産性本部のホームページもしくは下記QRコードよりお申し込みください。

① 利用目的
本セミナーに関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用
イベント・セミナーの開催情報のご案内
② 特にお申し出がない限り通常業務の必要な範囲（講師またはセミナー参加者への参加者名簿の配布）において第三者に提供することがあります。
③ 本セミナーの事業運営、開催当日の受付、次回の案内状送付のため、業務の一部を委託しております。
④ 今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。

公益財団法人日本生産性本部 経済情勢懇話会 事務局：03-5511-2028
個人情報保護担当窓口：03-3511-4028

JAPAN PRODUCTIVITY CENTER
日本生産性本部
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

お問い合わせ
公益財団法人日本生産性本部
経済情勢懇話会 事務局　担当：尾崎、松永、鷲主
〒100-6105 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー５階
TEL：03-5511-2028　FAX：03-5511-2022　E-mail：mgr-forum@jpc-net.jp

Webサイトからの
お申し込みがスムーズです